

事務事業評価シート

事務事業コード	025700	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	安全安心まちづくり推進事業		所属名	市民生活部 協働推進課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成18年度 ~ 全期
	政策	01	暮らしの安全を守るまちづくり		根拠法令、根拠計画等	鳥取市安全で安心なまちづくり基本計画・実施計画
施策	4102	防犯・交通安全対策の充実				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	交通事故発生件数		352件	304件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	安全安心まちづくり推進事業費			予算事業コード	01-02-01-11-23-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市の安全で安心なまちづくり(防犯)
意図 (どのような状態にするために)	市民との協働により、市民が安全で安心して暮らせる犯罪のないまちとすることを目的とする。
手段 (どうするのか)	防犯担当職員を配置し、各地区防犯協議会との連絡調整や支援、自主防犯活動団体の活動支援、防犯講座の開催、自主防犯活動団体ネットワーク会議の開催等を行い、市民自らが行う防犯活動の支援や防犯意識の啓発を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 啓発活動(広報紙の発行、防犯ビデオの貸出)の実施、自主防犯活動団体等のリーダーの養成・指導 自主防犯活動ネットワーク会議の開催	平成29年度 啓発活動(広報紙の発行、防犯ビデオの貸出)の実施、自主防犯活動団体等のリーダーの養成・指導 自主防犯活動ネットワーク会議の開催 防犯活動功労者への表彰	平成30年度 啓発活動(広報紙の発行、防犯ビデオの貸出)の実施、自主防犯活動団体等のリーダーの養成・指導 自主防犯活動ネットワーク会議の開催 防犯活動功労者への表彰	令和元年度 啓発活動(広報紙の発行、防犯ビデオの貸出)の実施、自主防犯活動団体等のリーダーの養成・指導 自主防犯活動ネットワーク会議の開催 防犯活動功労者への表彰	令和2年度 啓発活動(広報紙の発行、防犯ビデオの貸出)の実施、自主防犯活動団体等のリーダーの養成・指導 自主防犯活動ネットワーク会議の開催 防犯活動功労者への表彰	
	年度別実績	広報紙発行6回 自主防犯活動団体ネットワーク会議の開催(鳥取・智頭・浜村警察署管内)	広報紙発行6回 自主防犯活動団体ネットワーク会議の開催(鳥取・智頭・浜村警察署管内合同実施) 防犯活動功労者への表彰(個人2、団体2)	広報紙発行12回 自主防犯活動団体ネットワーク会議の開催(鳥取・智頭・浜村警察署管内合同実施) 防犯活動功労者への表彰(個人1、団体1)	広報紙発行12回 自主防犯活動団体ネットワーク会議の開催(鳥取・智頭・浜村警察署管内合同実施) 防犯活動功労者への表彰(個人2)		
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
直接経費の財源内訳	事業費(A+B)	3,959	4,052	4,046	2,031	0	
	直接経費 A	1,959	2,070	2,000	2,031	0	
	国・県	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
一般財源	1,959	2,070	2,000	2,031	0		
人件費 B	2,000	1,982	2,046	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		自主防犯活動団体ネットワーク会議	回	目標	6	6	6	6	6	
			実績	6	3	3	3	0		
	(指標の説明) 自主防犯活動団体相互及び警察等関係機関の連携強化を目的とした会議の回数(本会議、担当者会議)									
	2	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		安全安心だよりの発行	回	目標	6	6	6	6	6	
		実績	6	6	12	12	0			
(指標の説明) 自主防犯活動団体の活動等の情報共有を目的に発行する広報紙の発行回数										
3	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
			目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】市民活動係 0857-30-8177</p> <p>【10次総の施策体系】4102</p> <p>【予算計上の経過】当初予算(事業別概要なし)</p> <p>【事業の概要】 近年の少子高齢化、都市化の進展等の社会環境の変化が犯罪に対する防止機能を低下させることから、本市では、平成18年に市並びに市民等が果たすべき犯罪防止に関する責務等を定めた「鳥取市安全で安心なまちづくり推進条例」を制定した。関係機関との連携を強化し、市民との協働による安全で安心なまちづくりを推進する。</p> <p>【事業の成果】 防犯対策担当者を配置し、各地区防犯協議会の連絡調整及び支援を実施した。 ・安全安心だより(広報紙)の発行(12回) ・安全で安心なまちづくりネットワーク会議の開催(情報交換及び共有) ・研修会の実施(3警察署管内合同開催) ・安全安心まちづくり地域リーダー研修会の実施(交通安全対策協議会と合同開催) ・防犯活動功労者の表彰(個人2)</p> <p>【今後の課題・方向性】 本市における犯罪の発生件数は概ね減少の傾向にあり、今後も継続して防犯に関する取り組みを行う。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	自主防犯活動団体ネットワーク会議	100%	50%	50%	50%	
	2	安全安心だよりの発行	100%	100%	200%	200%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>ネットワーク会議のあり方を見直し、3警察署管内合同で研修会を開催した。また、新たに交通安全対策協議会と合同で安全安心まちづくり地域リーダー研修会を開催した。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>本市における犯罪の発生件数は概ね減少の傾向にあり、防犯に関する取り組みを継続する。防犯カメラの整備については、鳥取市安全で安心なまちづくり推進協議会で協議し、令和3年度からの実施計画に反映させる。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	025801	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	交通安全活動促進事業(交通安全対策)		所属名	市民生活部 協働推進課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	01	暮らしの安全を守るまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市交通安全計画、鳥取市交通安全指導員設置規則
施策	4102	防犯・交通安全対策の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	交通事故発生件数		352件	304件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	交通安全対策費(協働推進)			予算事業コード	01-02-01-09-02-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態 にするために)	交通安全対策の向上と市民の交通安全思想の高揚を図り、市内で発生する交通事故の件数を減らし、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進する。
手段 (どうするのか)	自動車や自転車の利用者、歩行者など、それぞれの立場に立った交通安全に関する啓発活動を関係機関と連携し実施する。 特に、高齢者が当事者となる交通事故が増加していることから、高齢者宅訪問や高齢者を対象とした交通安全教室で、交通安全の声かけや反射材の着用を呼び掛ける。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 各種交通安全関連機関、団体との連絡調整 交通安全指導員の任命	平成29年度 各種交通安全関連機関、団体との連絡調整 交通安全指導員の任命	平成30年度 各種交通安全関連機関、団体との連絡調整 交通安全指導員の任命	令和元年度 各種交通安全関連機関、団体との連絡調整 交通安全指導員の任命	令和2年度 各種交通安全関連機関、団体との連絡調整 交通安全指導員の任命	
	年度別実績	交通安全運動の実施(4期) 交通安全指導員の任命(新規3人) 事故発生件数 341件	交通安全運動の実施(4期) 交通安全指導員の任命(新規113人) 事故発生件数 289件	交通安全運動の実施(4期) 交通安全指導員の任命(新規5人) 事故発生件数 284件	交通安全運動の実施(4期) 交通安全指導員の任命(新規111人) 事故発生件数 262件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	12,248	9,488	9,689	8,244	0	
	直接経費 A	9,604	6,835	8,240	6,806	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	9,604	6,835	8,240	6,806	0		
人件費 B	2,644	2,653	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.60	0.60	0.60	0.60	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		交通事故減少件数(前年比)	件	目標	12	12	12	12	12	
			実績	21	52	5	22	0		
	(指標の説明) 1年間に市内で発生した交通事故減少件数(令和2年度までに発生件数を304件以下とする)									
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】市民活動係 0857-30-8177</p> <p>【10次総の施策体系】4102</p> <p>【予算計上の経過】当初予算(予算事業別概要なし)</p> <p>【事業の概要】 交通安全基本法に規定される自治体の責務として策定された交通安全5ヵ年計画を実施することにより、市民生活における交通面での安全を図る。</p> <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各種交通安全関連機関、団体との連絡調整 2. 交通安全指導員の任命 定員：130名(実数108名) 平成2年3月31日時点 任期：平成31年4月～令和2年3月(2年間) 3. 交通安全運動の実施(年4回) 4. 交通安全大会の実施 5. 啓発、研修、講演会等の実施 6. 高齢者対象交通安全教室の実施 7. 高齢者交通安全教育訪問事業の実施 <p>【今後の課題・方向性】 全国的な交通事故死者数は、65歳以上の高齢者が半数以上を占めている。高齢者による事故を減らすためにも、高齢者交通安全対策の取り組みを推進する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	交通事故減少件数(前年比)	175%	433%	42%	183%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>全国的な交通事故死者数は、65歳以上の高齢者が半数以上を占めている。高齢者による事故を減らすためにも、高齢者交通安全対策の取り組みを推進する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	025802	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	交通安全活動促進事業(交通安全対策協議会)		所属名	市民生活部 協働推進課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	01	暮らしの安全を守るまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市交通安全計画
施策	4102	防犯・交通安全対策の充実				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	交通事故発生件数		352件	304件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	鳥取市交通安全対策協議会補助金			予算事業コード	01-02-01-09-05-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市交通安全対策協議会
意図 (どのような状態 にするために)	交通安全対策の向上と市民の交通安全思想の高揚を図り、市内で発生する交通事故の件数を減らす。
手段 (どうするのか)	交通安全対策協議会及び交通安全保護者の会が実施する事業に対し補助金を交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		交通安全運動の実施 交通安全大会の実施 (交通安全功労者等の 表彰)	交通安全運動の実施 交通安全大会の実施 (交通安全功労者等の 表彰)	交通安全運動の実施 交通安全大会の実施 (交通安全功労者等の 表彰)	交通安全運動の実施 交通安全大会の実施 (交通安全功労者等の 表彰)	交通安全運動の実施 交通安全大会の実施 (交通安全功労者等の 表彰)	交通安全運動の実施 交通安全大会の実施 (交通安全功労者等の 表彰)
年度別実績	交通安全運動の実施 (4期) 交通安全功労者等の 表彰(個人3人、団体 2団体)	交通安全運動の実施 (4期) 交通安全功労者等の 表彰(個人2人)	交通安全運動の実施 (4期) 交通安全功労者等の 表彰(個人4人)	交通安全運動の実施 (4期) 交通安全功労者等の 表彰(個人1人)			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	6,083	5,695	5,285	5,133	0	
	直接経費 A	4,239	3,835	3,836	3,695	0	
	直接経費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	4,239	3,835	3,836	3,695	0		
人件費 B	1,844	1,860	1,449	1,438	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	広報活動等の実施回数	回	目標	300
			実績	304	275	281	273	0
	(指標の説明) 交通安全に関する広報、交通安全教室等の実施回数							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】市民活動係 0857-30-8177</p> <p>【10次総の施策体系】4102</p> <p>【予算計上の経過】当初予算(予算事業別概要なし)</p> <p>【事業の概要】 交通事故の減少、意識の高揚には、地域や関連団体の協力が不可欠であり、それらにより組織される団体を支援するもの。</p> <p>【事業の成果】 市内における交通の円滑化と安全に関する諸問題について協議し、対策を推進することにより、交通事故の減少を図るとともに、交通安全思想の高揚に効果をあげている。 (1)鳥取市交通安全対策協議会 (事業の内容) 1.交通安全運動の実施(年4回) 2.多発警報発令時などの各種啓発活動の実施 3.交通安全大会の開催 4.交通安全功労者・団体表彰 など</p> <p>【今後の課題・方向性】 交通事故の傾向、状況を適宜見定め、より効率的かつ効果的な会の運営、事業計画を行っていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	広報活動等の実施回数	101%	92%	94%	91%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>交通事故の傾向、状況を適宜見定め、より効率的かつ効果的な交通安全対策協議会の運営、事業計画を行っていく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	025803	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	交通安全活動促進事業(交通安全指導員)		所属名	市民生活部 協働推進課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	令和元年度 ~ 令和元年度
	政策	01	暮らしの安全を守るまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市交通安全指導員設置規則
施策	4102	防犯・交通安全対策の充実				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	交通事故発生件数		352件	304件	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	鳥取市交通安全指導員会補助金			予算事業コード	01-02-01-09-05-03

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	交通安全指導員
意図 (どのような状態 にするために)	道路交通安全の安全保持及び安全運動の推進を目的に設置されている鳥取市交通安全指導員の資質向上を図り、交通安全の推進のための一助とする。
手段 (どうするのか)	交通安全指導員が一体となって活動している鳥取市交通安全指導員会を支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		交通安全指導、広報活動 通行の保護、誘導	交通安全指導、広報活動 通行の保護、誘導	交通安全指導、広報活動 通行の保護、誘導	交通安全指導、広報活動 通行の保護、誘導	交通安全指導、広報活動 通行の保護、誘導
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	3,674	3,690	3,279	3,268	0	
	直接経費 A	1,830	1,830	1,830	1,830	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,830	1,830	1,830	1,830	0		
人件費 B	1,844	1,860	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	広報活動、イベント協力件数	回	目標	200
			実績	213	214	221	211	0
	(指標の説明) 交通安全運動時等の広報活動や市主催イベント等への協力件数							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】市民活動係 0857-30-8177</p> <p>【10次総の施策体系】4102</p> <p>【予算計上の経過】当初予算(予算事業別概要なし)</p> <p>【事業の概要】 交通安全指導員は、道路交通の安全保持及び交通安全運動の推進を図るため、昭和43年設置。地域において、毎日交通安全指導・啓発を実践し、交通安全思想の普及と交通道德の高揚に努めている。本会は、指導員により結成されたもの。</p> <p>【事業の成果】 交通安全指導員が一体となって活動している鳥取市交通安全指導員会を支援することにより、一層の交通安全に寄与している。 1. 交通安全運動時、交通事故多発警報発令時などの街頭広報強化 2. 市主催行事等における交通安全指導協力 3. 視察研修の実施 (事業の実績) ・交通安全運動時の交通安全指導、広報 ・花火大会、マラソン等のイベントへの協力 ・交通安全研修施設での研修</p> <p>【今後の課題・方向性】 交通安全指導員が高齢化するとともに担い手が不足している。交通安全指導員の活動を広報するなどして、交通安全指導員が地域の交通安全活動の中心として今後も活躍できるように推進する必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	広報活動、イベント協力件数	107%	107%	111%	106%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>交通安全指導員が高齢化するとともに担い手が不足している。交通安全指導員の活動を広報するなどして、交通安全指導員が地域の交通安全活動の中心として今後も活躍できるように推進する必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	025900	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	交通安全施設事業		所属名	都市整備部 道路課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	01	暮らしの安全を守るまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4102	防犯・交通安全対策の充実				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	交通事故発生件数		352件	304件	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	交通安全施設事業工事費			予算事業コード	01-07-02-04-01-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	カーブミラー、道路表示等の交通安全施設
意図 (どのような状態 にするために)	交通安全施設の整備、改修を実施することにより通行者の安全を確保するため
手段 (どうするのか)	地区要望や施設の現地調査に基づき歩道の改良、区画線等路面表示の施工、交通安全施設（ガードレール、誘導ブロック、カーブミラー、反射ポール、デリニエーター）等の設置、修繕を行う

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		年度別計画	交通安全施設整備 区画線、防護柵補修	交通安全施設整備 区画線、防護柵補修	交通安全施設整備 区画線、防護柵補修	交通安全施設整備 区画線、防護柵補修	交通安全施設整備 区画線、防護柵補修
年度別実績	交通安全施設整備 区画線、防護柵補修	交通安全施設整備 区画線、防護柵補修	交通安全施設整備 区画線、防護柵補修	交通安全施設整備 区画線、防護柵補修	交通安全施設整備 区画線、防護柵補修		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	25,525	27,795	26,717	27,354	0	
	直接経費 A	18,306	20,476	19,474	20,164	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	18,306	20,476	19,474	20,164	0		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	交通安全施設整備 区画線延長	m	目標	7539
	(指標の説明) 交通安全施設整備の対象としている路線距離		実績	7539	4767	10280	7539	0
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】維持第1係、維持第2係 0857-30-8351</p> <p>【10次総の施策体系】4102</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P196(都038)</p> <p>【事業の概要】 自動車、自転車、歩行者等の円滑かつ安全な通行を確保するため、交通安全施設(カーブミラー、ガードレール、反射ポール、路面表示等)の設置・修繕を行う。</p> <p>【事業の成果】 平成29年度 20,476千円 平成30年度 19,474千円 令和元年度 20,164千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 現状を把握し計画的に修繕を行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	交通安全施設整備 区画線総延長	100%	100%	100%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>道路の交通安全施設の整備は、車両はもとより通行者の安全向上につながるものである。カーブミラー等の設置の地区要望が多く、危険度に応じて優先順位を決め、計画的に実施する。交通安全施設を適切に管理することで、利用者の安心安全を確保する。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	026000	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	防犯灯設置事業		所属名	市民生活部 協働推進課		

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	01	暮らしの安全を守るまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	4102	防犯・交通安全対策の充実				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	交通事故発生件数		352件	304件	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0	予算事業コード	01-02-01-11-11-01
予算	予算事業名	防犯灯設置費			予算事業コード	01-02-01-11-11-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	防犯灯
意図 (どのような状態 にするために)	夜間における市民の安全な通行を確保するとともに、更新時にはLED化を推進するため
手段 (どうするのか)	設置、更新、取替を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	年度別実績	防犯灯の設置(新規) 防犯灯の取替、更新 (LED化)	防犯灯の設置(新規) 防犯灯の取替、更新 (LED化)	防犯灯の設置(新規) 防犯灯の取替、更新 (LED化)	防犯灯の設置(新規) 防犯灯の取替、更新 (LED化)	防犯灯の設置(新規) 防犯灯の取替、更新 (LED化)	防犯灯の設置(新規) 防犯灯の取替、更新 (LED化)	
事業費	年度別実績	防犯灯の設置(新規) 149基 防犯灯の取替、更新 (LED化) 1,513基	防犯灯の設置(新規) 145基 防犯灯の取替、更新 (LED化) 1,509基	防犯灯の設置(新規) 148基 防犯灯の取替、更新 (LED化) 1,293基	防犯灯の設置(新規) 230基 防犯灯の取替、更新 (LED化) 1,082基			
	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)		
	事業費(A+B)	26,576	25,318	20,816	19,877	0		
	直接経費 A	25,132	23,854	19,367	18,439	0		
	直接経費の財源内訳	国・県	734	699	3,808	4,124	0	
		地方債	17,100	15,300	11,100	0	0	
		その他	3,440	3,231	2,880	2,445	0	
一般財源	3,858	4,624	1,579	11,870	0			
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	0			
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00		
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	防犯灯等設置数	基	目標	172
	(指標の説明) 新規で設置した防犯灯の数		実績	149	145	148	230	0
2	防犯灯等取替・更新数	基	目標	750	750	750	750	750
	(指標の説明) 蛍光灯からLEDに取替した数		実績	1513	1509	1293	1082	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】市民活動係 0857-30-8177
	【10次総の施策体系】4102
	【事業の経過及び背景】 防犯意識の高まりとともに、夜間通行の安全のため防犯灯の設置要望が増加している中で、市民との協働(市による設置、町内会等の維持管理)により防犯灯の設置事業を実施している。また、既存の蛍光灯防犯灯から環境に配慮したLED防犯灯への交換を希望する町内会が増えている。
	【事業の目的及び効果】 防犯灯の設置により、夜間通行における踏み外し等の事故防止と、暗がり箇所を減少させ、心理的な安心感をもたらすことで、犯罪予防効果の増大を図る。さらに、防犯灯をLED化し、CO2排出量の削減と電気代等の節減により環境にやさしく、維持管理の容易な照明を普及し、夜間の安全な通行を確保する。
	【事業の内容及び実績】(H28~道路課から移管) ・防犯灯設置(交付金、起債) 平成29年度 145基 3,865千円 平成30年度 148基 3,854千円 令和元年度 230基 5,583千円 ・防犯灯取替・更新(負担金他) 平成29年度 1509基 14,186千円 平成30年度 1293基 18,347千円 令和元年度 1082基 12,712千円
【今後の取り組み】 設置、取替要望数が多いため複数年かけて設置しており、要望のある限り継続して実施していく。しかし、費用負担を過度に増大させないため、設置にあたり判断基準を設ける必要がある。	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	防犯灯等設置数	87%	84%	86%	134%	
	2	防犯灯等取替・更新数	202%	201%	172%	144%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> 引き続き地域の要望(新規設置・LED取替ともに整備の前年に取りまとめる)に応じながら整備を進める。		